

熱意ある  
あなたが  
主役！  
市政広報テレビ番組  
市民リポーター募集



広報広聴課で制作している市政広報テレビ番組で、秋田市のホットな情報をさわやかにお茶の間に伝えてくれる市民リポーターを募集します。

リポートする内容は、市政に関するお知らせや一押しスポット、イベント情報など。出演は年度内1～3回の予定で、撮影場所への送迎も行います。また、報酬に代えて、記念に出演番組をDVDにして差し上げます。定員は15人程度(面接による選考)。ぜひご応募ください！

申し込み

はがき、電話、FAX、Eメールのいずれかで、住所、氏名、電話番号、Eメールアドレスを4月8日(金)(必着)までにお知らせください。〒010-8560 秋田市広報広聴課  
☎(866)2034、FAX(866)2287  
Eメール ro-plpb@city.akita.akita.jp



最優秀賞「あきたしシーケンス」

秋田市の  
魅力を  
ギュッと配信中！

VIVA!  
若い感性

秋田市の新たな魅力の発見やイメージアップにつなげるために実施した、「秋田市プロモーションビデオコンテスト2015」の入賞作品をホームページで配信中です。

また、民放テレビ局で放映している市政番組でも随時紹介しています。各作品とも、魅力がギュッとつままった3分間。お楽しみに～！

問い合わせ▶広報広聴課視聴覚広報担当☎(866)2034

ホームページ▶<http://www.city.akita.akita.jp/city/pl/pb/>

市政番組の放映日程などは、17ページに掲載しています



表紙のはなし♪

けん玉に挑戦するも、苦戦する平成生まれの面々。昭和時代にアドバイスをもらい「やっとできたあ!!」。あやとりに双六、昔ながらの遊びを通して、旧家の中に笑顔があふれました。

3 こころに、学舎「種平小学校」

4 被災地派遣職員からのメッセージ



宮城県石巻市

6 市役所からのお知らせ

…避難所情報をアプリで配信/  
「Web119」始まる/粗大ごみは専用☎/  
マイナンバー通知カードの受け取り/  
児童厚生員募集/各種手当の届け出/  
アンダー35正社員化促進事業 ほか

10 井戸端市民通信

…御所野学院で百人一首大会/  
新屋で「あったかちやぶ」/広報クイズ

12 平成26年度秋田市の決算

家庭ごみ処理手数料の使い道

15 育児コーナー

16 情報チャンネルa

…工芸品まつり/「2240歳スタイル」展/  
千秋美術館企画展/秋田長生大学  
講座/催し/案内/健康

20 シリーズ「新庁舎カミングスーン③」

■編集発行＝秋田市広報広聴課☎018(866)2034

■〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

■広報あきたは毎月第1・第3金曜日発行です。

公式ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp/>

公式ツイッター <https://twitter.com/akitacity>

秋田市役所Facebookページ

<https://www.facebook.com/city.akita>



# 種平小学校

雄和種沢字戸草沢209番地

ずっと、忘れない  
まなびや  
ここに、学舎



## 校歌

作詞 竹内 瑛二郎  
作曲 佐藤 長太郎

一 朝明けの水影きよく  
静かに雄物流れるほとり  
つらなる山に見守られ  
やさしくつよく育つわれら  
雨にも雪にもすこやかに  
日本の栄えにないつつ  
かがやく種平われらが母校

二 鳥海のそびえる姿  
学びの道に朝夕ながめ  
稲田の風に父母の  
まごころ思い励むわれら  
ひとみもあかるくはつらつと  
ゆくての希望語りつつ  
のびゆく種平われらが母校



旧校舎(昭和40年代)



**じっくり学び育んだ郷土愛  
貴重な体験は大切な宝物**

地域のシンボルである雄物川と高尾山の両方が眺められる種平小の歴史は、明治7年に創立された「平尾鳥小」が始まりです。その後、学校の合併や分校の設置・廃止などを経て、昭和34年に今の学区になりました。

種平小は、児童数が雄和で一番少ない学校ですが、それを活かしてフットワークの軽い、より積極的な活動を行ってきました。例えば、全校児童による総合の学習では、雄和で身近な「雄物川」「りんご」施設のテーマから毎年1つ選び、それらにちなんだ体験学習な

どを行い、じっくり触れ、興味を持ってもらうことで郷土愛を育みました。

また、20年以上にわたり行っている地元老人クラブとの「ふれあいPTA」では、お年寄りのみなさんから花壇や畑作りを学んだり、一緒にクイズやゲームを楽しんだり、毎回笑顔の絶えない素敵な時間を共有してきました。

小さい学校だからこそできる地域と密着した交流の一つが、子どもたちにとっては大切な「宝物」。このたくさんの方々の貴重な体験を糧に、新しい学校でも、みんな元気にステップアップしてくれるはず。期待しましょう！

…平成28年1月現在の在校生は16人。うち最後の卒業生は3人です。

(^o^)/  
笑顔の思い出♪



ふれあいPTAで肩たたき



雄物川をカヌーでGO！



全校児童でダンス♪ おとな顔負けのレベルの高さ！

## 市政トピックス

**東北六魂祭  
6月25日(土)・26日(日)  
青森市で開催！**

東日本大震災による犠牲者の鎮魂と、被災地の早期復興を願う「東北六魂祭」が、6月25日(土)・26日(日)に、青森市で開催されることになりました！

昨年、秋田市で行われ、26万人を集客した一大イベント。今年もぜひ会場で、「東北の元氣」を体感してください。詳細は決まり次第、公式ホームページで配信されます。

観光物産課 ☎(866)2112

東北六魂祭公式ホームページ  
<http://www.rokkon.jp/>



1月29日、青森市「ねぶたの家ワ・ラッセ」で行われた6市長による記者会見の様子。今年、東北地方の災いを跳ね飛ばし、さらなる跳躍を願い、「跳(はねる)」が文字テーマに決まりました